

with コロナ時代の起業

～起業家トークセッション～

コロナ禍での事業活動は日々厳しさを増しています。このような逆境をチャンスとして捉え、新たな事業や事業転換を模索する事業者も生まれつつあります。本イベントでは、with コロナ時代を生き抜くために様々な工夫と挑戦をされている先輩起業家から実体験に基づいた経験談を語っていただきます。どのように起業したか、なぜ起業したか、起業の喜怒哀楽を知ることができます。また起業家としての心構えや必要な視点のヒントを得られます。皆様のご参加お待ちしております。

■日時: 2021年3月9日(火) 18:30～19:45

■会場: 盛岡市産業支援センター

■定員: 10名 (定員になり次第締め切ります。)

■参加費: 無料

【このような方々の参加をお待ちしております】

● 起業に興味はあるけど何をしたいかわからない方

● 起業のヒントを得たい方

● コロナ禍において、仕事の進め方に悩んでいる方

※ 起業家・起業予定者・経営者

パネリスト 2名 / コーディネーター 小川 淳 盛岡市産業支援センター センター長



【パネリスト】

レビガータ株式会社

代表取締役 くじ まさかず 久慈 昌和 氏

岩手県盛岡市出身。岩手大学工学部情報工学科卒。盛岡市内でシステム開発、IT コンサルタントを

20年以上経験し、2017年11月に「レビガータ株式会社」を設立。全国各地の法人にシステム導入に関するコンサルタントを行う。基幹システムの更新に失敗する企業が多いことから Sier と導入企業の間に立ち、システム導入を手助けしている。盛岡市産業支援センターへ2018年1月から入居。医療用受付業務アプリ「NAVICAL(ナビカル)」を開発・販売。受付予約業務など改善に役立つシステムとして好評を得ている。コロナ禍で待合室での感染拡大防止にも役立っている。

URL <https://www.laevigata.co.jp/> URL <https://navical.jp/>



【パネリスト】

ヒト・チエ

代表 みつやす いさお 光安 勲 氏

九州産業大学芸術学部卒業後、東京・博多でグラフィックデザイナーとして広告制作会社に勤務し、

2002年から盛岡に移住。広告制作会社にて、グラフィックデザイン、企業や各自治体の広告・広報、TV・ラジオ CM、ブランディング、各種販促キャンペーン、web ディレクションやフリーマガジン編集長など、広告全般に携わり、2016年に独立。販促企画・広告デザイン「ヒト・チエ」を設立後、従来の制作業務に加えて、支援機関を通じ広告・デザインに関する専門家業務も行う。盛岡市産業支援センター支援室卒業生。

SNSを使用した PR 方法など、セミナー講師の実績あり。

URL <https://hitochie.jp/>

WEBからのお申込み

下記 URL WEB申込みフォーム

URL <https://forms.gle/9vi9zfAFfG3Uxqhb6>

から、ご入力してください。



携帯電話やスマートフォンからの場合、左記 QRコードを読み取り、上記URLへのアクセスも可能です。

会場へのアクセス



※ 盛岡駅東口から徒歩5分。開運橋を渡って直ぐ開運橋センタービル3F。入口は大通り側。

※WEB 申し込み送信後、自動返信メールにて受付完了となります。自動返信メールが届かない場合はご連絡ください。

【お問い合わせ先】盛岡市産業支援センター(指定管理者:FVC Tohoku株式会社)

〒020-0022 岩手県盛岡市大通三丁目6番12号 開運橋センタービル3階

TEL:019-606-6700 E-mail:info@staff.moriokaisc.jp <https://www.moriokaisc.jp/> (事務局:田屋)

主催 盛岡市産業支援センター